

# 平成21年度市政懇談会 市長と語る「ふれあい広場」に23団体 115人が参加 3会場で5回開催 63件の意見等が寄せられました

12月の総務文教委員協議会で、平成21年度市政懇談会 市長と語る「ふれあい広場」について、今回は市内の23団体から115人が参加し、63件の意見等が寄せられたと報告がありました。

今回の市政懇談会では、「環境」「教育と子育て」「健康」「安心と安全」「地域振興と交流」のテーマごとに、3会場で5回開かれました。

寄せられた意見には、新宿区とのカーボンオフセットの推進について、母子家庭の就業・生活支援について、市民の健康増進について、自主防犯事業の協力体制について、観光総合計画の策定についてなどの意見が寄せられました。

## 市民協働の拠点に市民活動支援センター活動スタート 市民活動を支援へ

12月定例市議会で設置条例が可決された、市民活動支援センターの活動が4日からはじまりました。

市民活動支援センターは、保健福祉センターの2階にあり、市民活動の支援や市民活動の相談、情報の提供などをおこないます。

火曜日から土曜日に開館され、日曜日と月曜日、祝日、年末年始が休館となります。お気軽に相談にお出かけください。

## プレッシャーに負ず夢と仲間を大切に 595人が新成人に

沼田市で今年、成人式をむかえるのは男性313人、女性282人で、合計595人（1月4日現在）です。

成人式は、10日午後1時30分から利根沼田文化会館大ホールでおこなわれます。

式典では、新成人代表による記念樹目録の贈呈、新成人の代表が誓いの言葉をのべたり、アトラクションとして記念DVDの上映がおこなわれます。

経済情勢がきびしい時ですが、プレッシャーに負けないで、自分の夢と仲間を大切に、新しい時代をつくる担い手としてがんばってください。



## 参議院選挙にダッシュ！ たなはしさんと大東議員が街頭から訴え

たなはしせつ子さんと大東議員は5日、参議院選挙で、「国民が主人公」と言える新しい政治を実現するために、日本共産党を大きく前進させてくださいと訴えました。



車の中から手を振り、激励する人もいました。

街頭から訴える たなはしせつ子さんと大東議員

2010年1月10日 NO.200

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

**やまびこ**

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



く、自民党の支持基盤の崩壊も止まってしまう人が増えたわけではなく、協や森林組合、医師会など、保守的といわれていた団体と日本共産党との対話が広がるなど、新しい政治の幕開けがはじまりつつあります。

こんにちは。二〇一〇年が明けました。二一世紀になって、一〇年目の新年ですが、いぜん不況は深刻で、解雇され仕事が見つからないまま、新年を迎えた人も少なくなく、今年は、くらしと平和の前進に結びつく一年へとするため、全力でがんばります。

総選挙から四ヶ月、鳩山政権誕生から一〇〇日余が経過しましたが、沖縄の基地問題や予算編成、首相の献金問題など、「大企業中心」「アメリカいいなり」という「二つの異常」を正すことができないことが露呈してきました。

内閣支持率は急低下していますが、自民党に政権を戻すという人が増えたわけではなく、

こんにちは 大東のぶゆきです

## ぶら散歩 めまた道 薄根地区 その四 恩田町

恩田木民親の祖先 屋敷跡 大 宝 院 塚

恩田氏は、沼田氏の一族で、発知三郎景宗から七代を経て池田から恩田に移り住み、恩田氏を名のるようになりました。

はじめ恩田氏は、沼田氏に仕え、その後、真田氏に仕え、真田信幸が元和二年（1616）上田に移封された時、ともに上田に行き、さらに真田信幸が松代に移封された時ともに松代に行きました。

恩田木民親（おんだもくたみちか）は、それから97年後に松代藩の家老の息子として生まれ、19歳で父を亡くし、家督を継ぎ、「ウソはつかぬ」を信条とし、消極的な倭約法はとらず、領民の信頼を得ながら、藩財政の危機を救い、二宮尊徳も尊敬していたとされています。



大 宝 院 塚



大宝院塚は、杉木茂左衛門の直訴状を書いたと言われる、須川の大宝院（今はない）の昌月覚端法印が、「石子詰」によって、処刑された場所と言われ、石宮と由来碑があります。